

忠生中学校だより

げんとう かぜ 原頭の風



—2026年度 第5号—

2026年9月4日発行

子どもの数は命の数

～生徒が主役で、笑顔いっぱい光り輝く学校～

町田市立忠生中学校



校長 高橋 博幸

Tel 042 (791) 0821

E-mail j-tadao@gs.machida-tyky.ed.jp



見た目より中身～本当の「カッコよさ」を目指そう！～

校長 高橋 博幸

長かった夏休みも終わり、校舎に生徒たちの元気な声が戻ってきました。学校の主役は、やはり生徒たちです。ご家庭での夏休みはいかがでしたでしょうか。親子のふれあいを深め、充実した日々を過ごされたことと存じます。

この夏休み中には、大規模な地震や豪雨による災害が発生いたしました。被災地の報道に接するたび、大変心を痛めております。犠牲となられた方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

さて、今月号では9月1日の始業式で生徒たちへ伝えた講話内容をご紹介します。

秋の訪れとともに始まる2学期は、学校生活の中で最も長く、そして最も大きく成長できる季節です。

その中心となるのが、全校生徒が一丸となって挑む「体育大会」です。体育大会は、ただ運動の得意な人が活躍するだけの行事ではありません。各団・各クラスが一つになり、勝利を目指して励まし合い、時には壁にぶつかりながらも絆を深めていく貴重な場です。1年生から3年生までが力を合わせ、バトンをつなぎ、声を枯らして応援し合う姿は、忠生中学校の歴史に新たな感動を刻んでくれるはずです。一人ひとりが自分の責任を果たし、自分なりの全力を尽くして活躍してくれることを心から期待しています。体育大会だけでなく、各学年においても大切な取り組みや行事が目白押しです。

1年生は、「東京グローバルゲートウェイ(TGG)」での英語校外学習があります。中学校に入って学んできた英語を、実際のコミュニケーションの中で試す絶好のチャンスです。うまく話せるか不安に思うかもしれませんが、大切なのは「伝えようとする気持ち」です。失敗を恐れず、新しい世界に一步を踏み出してきてください。

2年生は、2泊3日の「ブリティッシュヒルズ移動教室」が待っています。パスポートのいらないイギリス留学と言われる素晴らしい環境の中で、生の英語や異文化に触れる体験は、皆さんにとって忘れられない宝物になるはずです。宿泊行事を通して仲間との絆をさらに深め、忠生中の中心世代として一步頼もしく成長した姿を見せてくれることを楽しみにしています。

そして、3年生。いよいよ自分の将来と本気で向き合う「大切な進路決定」の時期を迎えます。これまで部活動や合唱コンクールで忠生中学校を引っ張ってきてくれた皆さんなら、どんな壁も乗り越えられるはずです。焦る必要はありません。日々の授業や家庭学習に地道に取り組み、自分の目指す進路に向かって全力を注いでください。先生方はもちろん、1・2年生も、忠生中の全員が君たちの努力を応援し、支えています。

充実した2学期にしていくために、校長先生から一つ、皆さんに強く伝えておきたいことがあります。それは、「安全で安心な学校生活を、自分たちの手で守る」ということです。

残念なことに、夏休み中、見かけの「オシャレ」に心を奪われ、髪を染めてしまったり、校則や身だしなみのルールを破ったりしてしまう人が見受けられました。「少しぐらいいいだろう」「みんなやっているから」という軽い気持ちかもしれません。しかし、ルールを無視した身勝手な行動や自由の履き違えは、自分自身の信頼を失うだけでなく、周りの仲間を不安にさせ、皆が安心して過ごせる落ち着いた学校環境を壊してしまいます。本当の「カッコよさ」とは何でしょうか。それは、見た目を取り繕うことではありません。ルールを守り、自分を律し、仲間を思いやり、目の前のことに一生懸命取り組む姿勢こそが誰から見ても本当にカッコいい姿です。

皆さんが互いに信頼し合い、誰もが「忠生中学校に来てよかった」「安心して学校生活が送れる」と思える場所を、全校生徒と教職員で一緒につくっていきましょう。

2学期は、体育大会をはじめ、皆さんが大きく飛躍できるチャンスがたくさん転がっています。日々の体調管理には十分に気をつけながら、一日一日を大切に、何事にも全力で挑戦していきましょう。皆さんの大活躍を心から楽しみにしています。

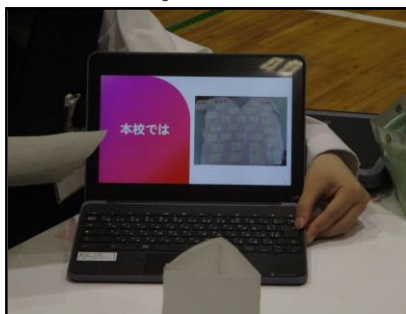
生徒たちは学校での生活リズムが戻るまで少し時間がかかるかもしれませんが、生徒たち一人一人の心に寄り添うことを基本に、2学期も教職員一同、「チーム忠生中」で心と力を合わせてまいります。保護者、地域の皆様方、今学期もどうぞよろしくお願いいたします

◎ 第5回 町田市小学生・中学生フォーラムが開催されました

7月17日（金）午後2時より、町田第一小学校体育館にて「町田市小・中学生フォーラム」が開催されました。本校からは、生徒会長のK君と生徒会本部役員のKさんが参加しました。

当日は「学年・立場をこえた『つながり』」をテーマに、市内の小・中学生と各校の取り組みを共有しました。さらに、その内容をもとに「異学年や先生、地域の方々とのつながりを深める方法」について協議が行われ、本校の代表生徒2名も積極的に発言していました。

今回学んだことや意見交換の成果を忠生中学校へ持ち帰り、生徒の主体性を生かしたより良い学校づくりに活かしていく予定です。学校の代表として参加してくれたお二人、本当にありがとうございました。



◎ 教員研修を行いました

1学期の最終日から夏休み中にかけて、本校の教職員は各種研修を行いました。町田消防署出張所の方々を講師にお招きした「救命救急実技研修」では、生徒の命を守る知識とスキルの習得を目的に、心肺蘇生法やAEDの使い方などの応急手当を真剣に学びました。町田消防署の皆様、丁寧なご指導をありがとうございました。

また、野崎主幹教諭と常盤主幹教諭が講師を務めた「サービス事故防止研修」や「授業力向上研修」では、教員一人一人が自らの指導や行動を深く振り返る充実した時間となりました。

2学期もこれらの研修成果を生かし、「チーム忠生中」として一丸となり、子どもたちを育ててまいります。



◎ 「平和学習を考える教師の集い」に参加しました

8月18日（火）・19日（水）の2日間、広島市にて令和8年度「平和学習を考える教師の集い」が開催され、本校からは校長先生をはじめ蔀先生、鎌田先生、中藺先生の4名が参加しました。

この集いは、広島への修学旅行を見据えた平和学習の実践について、事例発表や討議、現地でのプログラム体験を通して東日本地域における平和学習の充実を図ることを目的としています。当日は関東各地（東京都・群馬県・埼玉県・千葉県・神奈川県）から61名の教員が集まりました。

初日は、関東と広島の学校による取り組み事例の発表やディスカッション、各種プログラムの体験を行いました。2日目は平和記念公園にてヒロシマピースボランティアの皆様の解説のもと慰霊碑巡りを行い、続いて広島平和記念資料館を見学しました。最後に、14歳のときに学徒動員先の軍需工場（爆心地から2.3km）で被爆された梶本淑子さんより、貴重な被爆体験をお伺いしました。今回の研修で得た深い学びと平和への想いを、今後の学校教育や修学旅行の事前学習にしっかりと生かしてまいります。



◎ 第77回日本連合教育会研究大会長野大会で本校の取組を発表しました

全国の教育関係者で構成される日本連合教育会が、8月20日（木）・21日（金）の2日間にわたり長野市のホクト文化ホール（長野県県民文化会館）にて「第77回研究大会長野大会」を開催しました。全国から小中学校の教職員ら約1,200名が集う歴史ある大会です。2日目に行われたテーマ別分科会では、本校の校長先生、野崎先生、鈴木先生が東京都代表として登壇し、「人権教育」の分科会にて忠生中学校の実践事例を発表いたしました。

本校が日々推進している、生徒一人一人の尊厳を大切にしたい人権教育の取り組みは、全国から集まった参加者からも高く評価され、活発な意見交換が行われました。「東京都のモデル」として忠生中学校の先進的かつ温かい教育活動を全国へ強力に発信できた非常に誇らしい機会となりました。今後も全国に誇れる学校づくりを「チーム忠生中」で進めてまいります。



◎ 部活動 ～忠生中学生、活躍してます～ (敬称略)

☆吹奏楽部

町田市立中学校連合音楽会 (吹奏楽の部) 出場

7月22日(水)に町田市民ホールで「町田市立中学校連合音楽会」が開催されました。忠生中学校吹奏楽部のみなさんが、午前の部の4番目に演奏しました。「モーガンの幸運の鷲」を甘楽先生の指揮で、心を一つに素晴らしい音を奏でました。ほかの中学校の校長先生方からもおほめの言葉をいただきました。



第66回東京都中学生吹奏楽コンクール 銀賞

8月4日(火)に府中の森芸術劇場で第66回東京都中学生吹奏楽コンクールが開催されました。忠生中学校吹奏楽部が見事な銀賞に輝きました。顧問の甘楽先生の情熱あふれる指揮のもとで奏でられた「モーガンの幸運の鷲」。吹奏楽部員一人ひとりの努力と熱い思いがこもった音色が会場全体を包み込み、圧巻のハーモニーを響かせました。その最高の演奏を客席で聴き、胸を打たれ、とても感動しました。ステージ上で輝く生徒たちの表情と躍動する姿は、まさにこれまでの練習を乗り越えてきた証であり、今までで最高の演奏でした。ホールに応援に来ていただいた保護者や卒業生の皆様、前顧問の佐波先生、本当にありがとうございました。

S. K (3-1)	・	R. K (3-3)	・	H. S (3-1)	・	K. K (3-1)
S. T (3-2)	・	N. F (3-2)	・	J. K (3-4)	・	Y. S (3-3)
A. S (3-4)	・	M. K (3-3)	・	O. I (3-1)	・	M. S (3-5)
T. Y (3-1)	・	H. K (2-5)	・	R. A (2-1)	・	M. S (2-1)
Y. S (2-1)	・	K. O (2-5)	・	Y. M (2-5)	・	A. O (2-1)
H. S (2-2)	・	S. I (2-4)	・	S. H (2-2)	・	S. N (2-4)
A. K (1-1)	・	R. I (1-2)	・	A. K (1-4)	・	Y. K (1-6)
N. A (1-1)	・	S. O (1-4)	・	Y. K (1-6)	・	K. T (1-6)
N. M (1-4)						

☆合唱部

第93回NHK全国学校音楽コンクール 東京都コンクール予選 奨励賞

7月29日(水)に府中の森芸術劇場どりーむホールで、第93回 NHK全国学校音楽コンクール東京都コンクール予選が開催されました。合唱部のみなさんが10番目に出演し、素晴らしい合唱を演奏しました。課題曲「花へ。

(作詞・作曲:反田恭平)」と自由曲「合唱ーもうひとつの一(作詞:谷川俊太郎、作曲:信長貴富)」の2曲を見事に

歌いました。指揮は大森香里先生、伴奏は中山薫先生です。合唱部のみなさんは、心を一つにホールいっぱいに爽やかな歌声を響かせていました。よく頑張りました。ホールに応援に来ていただいた保護者や卒業生の皆様、本当にありがとうございました



N. S (3-1)	・	N. Y (3-2)	・	M. N (3-2)	・	A. S (3-3)
M. S (3-4)	・	K. I (2-2)	・	H. K (2-3)	・	E. G (2-4)
K. N (2-4)	・	Y. Y (2-5)	・	K. Y (1-5)	・	Y. F (1-9)

☆硬式テニス部

町田市大会 女子団体の部 第2位

7月18日(土)に忠生中学校で、「2026 夏季町田地区中学校テニス大会(決勝)」が行われました。5日(土)の予選を勝ち進み、決勝リーグに進むことができました。3年生にとって最後の部活動となる今回の大会では、今まで練習してきた力を存分に発揮することができました。コートで活躍する選手や声援を送る後輩たちの姿は、これまでの集大成といえるものでした。応援に来ていただいた、保護者の皆様、本当にありがとうございました。



H. I (3-2)	・	A. T. O (3-3)	・	A. K (3-3)	・	Y. T (3-4)
S. A (3-5)	・	O. K (3-5)	・	H. Y (3-5)		